

# 学校便り

滑川市立西部小学校 R5.7.3

学校教育目標 「三つの花」を咲かせる西部っ子 芝生



にこにこ花 楽しくあいさつができる子  
ほかほか花 相手の心を思いやることができる子  
きらりん花 キラキラと自分らしく輝く子

## 親同士のつながりを育む“西部っ子育てミーティング”

PTA西部っ子育てミーティングは、参加者がグループで話し合う中で、親自身が子育てに関する悩みや課題に気づき、成長していくことをねらいとしています。「ミーティングと聞くと、参加をためらってしまう…」そんな声も時々聞かれますが、参加者の感想の中で最も多いのが「親同士のつながりができてよかった!」「普段話したことがなかった人とも話ができうれしかった」という親同士のネットワークの広がりに関することです。



今回は、これまで以上に気軽に参加できるよう、カフェ方式（おいしいデザートと飲み物あり!）で行います。「参加してよかった」「つながりができてよかった」と思えるような時間になるよう準備を進めていますので、皆様ふるってご参加ください。

※申込期日は過ぎておりますが、今からでも参加可能です。申込書、または連絡帳にてお知らせください。

### 西部小ホットコラム

教頭 飛弾 直樹

#### 『特別支援』って何だろう？

みなさんは、「『特別支援』とは何ですか？と聞かれたら、どんなイメージをもたれますか？特別な支援のことだから、特別な扱いをすることではないかと思う方もいらっしゃるのではないのでしょうか。確かに「特別な支援」ではあるのですが、今の『特別支援』の考えは特別な扱いとは大きく異なります。状況に応じて一人一人の実態に合った個別の支援をすること、これが今の考えです。

お子さんが今よりも小さかった時に、人ごみの中で前が見えなくて、お子さんを肩に担いで見えるようにしたことはありませんか？兄弟の一人一人に言い方を変えてお出かけできなくなったことを説明したことはありませんか？この2つのことは、お子さんを特別扱いしているわけではありませんよね。小さい子供が遠くを見られるように、一人一人の子供が納得できるように配慮してされたことですよね。これこそが、子供の実態に合った個別の支援です。

同様のことを、教職員みんな、日々、取り組んでいます。一人一人の子供が自分の力を存分に発揮し、納得しながら学習を進められるよう、それぞれの子供の実態をよく把握して、子供たちみんなが笑顔になれるように考えて子供たちと生活しています。

特別支援教育コーディネーター 澁谷 康一

この他にも子供たちの日頃の学習の様子は、学校ホームページに掲載しておりますので、是非、ご覧ください。

